

折に触れ 四字熟語

NO. 242 『兔走鳥飛』 とそう うひ

< 意味 > 歳月のあわただしく過ぎ去るたとえ。月日の速く過ぎ去るたとえ。「鳥飛兔走」ともいう。

< 出典 > そうなんけつ しょうかこう
莊南傑「傷歌行」

表 言 : 兔走鳥飛の年月

語 釈 : 「鳥」は日（太陽）、「兔」は月を意味し、転じて、月日・歳月のたとえ。太陽に三本足のか
らすがすみ、月にうさぎがすむという中国古代の伝説による。

一 言 : 今年の干支である「卯」が付く四字熟語を探しましたが見付からないので、兔（うさぎ）が
入ったこの四字熟語を選びました。本当に月日の流れは速く、令和の時代も早くも5年を迎
えることになりました。本年が良い年でありますように願うばかりです。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」